

# 大阪府吹連

<http://www.osakasuiaren.com>

2022年12月24～25日、27～28日に、八尾市文化会館プリズムホールにて、第49回大阪府アンサンブルコンテストを開催いたしました。本年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため慎重に対策を行い、出演者並びに関係者の皆様方、補助員の皆様、実行委員の先生方、並びに八尾市文化会館の方々のご協力とご理解により無事終えることができ、心より御礼申し上げます。参加団体数は、小学生2団体、中学校124団体、高等学校93団体、大学7団体、職場・一般15団体の計241団体と、昨年度よりも出演団体数が増加しており、皆様方の吹奏楽活動が少しづつ

つ戻りつつあることを感じました。その中から選出された小学生1団体、中学校5団体、高等学校4団体、大学1団体、職場・一般2団体の計13団体は、2月11日に、奈良県橿原文化会館にて開催された関西大会に出演し、府大会よりもさらに磨きのかかった熱演を披露されました。寒い中、練習に取り組んだ出演者の皆様、素晴らしい演奏をありがとうございました。

また2023年2月19日には、昨年から延期しておりました「大阪府吹奏楽連盟創立60周年記念式典」を、ホテルアゴーラ大阪守口にて開催いたしました。

3月には「プラスエキスポ2023」、4月には「大阪府高等学校選抜吹奏楽団オーディション」の参加要項もお手元に届きますので、参加申し込みをよろしくお願いたします。

# 兵庫県吹連

<http://www.hyougokensuiaren.com>

本年度の兵庫県アンサンブルコンテストは、昨年末の地区大会に続き、1月14、15日に高砂市文化会館で中学校、高等学校部門を、22日に淡路市立しづかホールで小学生、大学、職場・一般部門を開催しました。

コロナ禍による参加数減少にも少し歯止めがかかり、昨年度より参加数は増加しましたが、以前の水準にはもどっており、コロナ禍の影響がまだ残っていることを痛感しています。

2月26日には、鉄人28号モニュメントで有名な、神戸市長田区、JR新長田駅前のピフレホール

にて指導者研修会を開催しました。前半はモデルバンドを西宮市吹奏楽団、講師を小谷康夫先生にお願いし、来年度課題曲のマーチ2曲、小編成バンド向けの楽曲を題材に、吹奏楽指導法についての講習をしていただきました。後半は渡辺秀之先生を講師として、新しい時代を切り拓く若い吹奏楽指導者のために「生徒を伸ばす吹奏楽指導～吹奏楽指導の今、そして未来～」をテーマに、渡辺先生の豊富な吹奏楽指導経験に基づく、貴重な講演をしていただきました。約150名が参加し、参加者は皆、明日からの指導の糧を持ち帰ることができました。



# 京都府吹連

<http://www.kyoto-suiaren.jp/>

今年度のアンサンブルコンテストは12月24日に中学校の部、12月25日に小学生・高等学校の部（八幡市文化センター）、1月8日に大学・職場一般の部（京都市右京ふれあい文化会館）で、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を十分に講じた上で、有観客開催で実施いたしました。昨年度同様どの部門も制限された練習の中で懸命に曲を仕上げ、演奏を披露している様子を見ると、児童生徒・メンバーだけでなく、指導者・関係者の皆様も含めてご苦労されていると感じました。参加された団体に敬意を表します。

また2月11日に奈良県橿原文化会館で行われた「第49回関西アンサンブルコンテスト」では、京都府

からは京都朝鮮中高級学校と龍谷大学が関西代表に選出されました。全日本アンサンブルコンテストでの素晴らしい演奏を期待しています。

3月21日（火・祝）に「第22回京都さくらパレード」を開催するための準備を進めております。現在のところ、島根県より2団体、兵庫県・奈良県よりそれぞれ1団体、大阪府より2団体、滋賀県より3団体をお招きし、京都府より2団体を合わせて11団体の出場となります。感染症対策のため時間を短縮し、正午からの開始とし、交歓コンサート・式典の会場である京都市役所前広場の改修に伴い、中央出入口前での交歓コンサート（立奏演奏のみ）となります。式典は参加団体代表者のみの参加とし、合同演奏はございません。街頭パレードについては、例年通り寺町通の南向き一方通行で実施いたします。3年ぶりの開催となる、春を彩る「京都さくらパレード」へ、是非お越しください。お待ちしております。

# 滋賀県吹連

<http://shiga-suiaren.com>

12月末から1月にかけて開催した滋賀県アンサンブルコンテストも、コンクールに続き全席自由席（座席分のみの数量限定販売）で開催することができました。出場者が最大8名と人数が限られているこの大会においては観客数はそれほど多くなく、今回も大きな混乱もなく開催することができました。

2月12日、滋賀県小学生バンドフェスティバルを大津市民会館で開催しました。3年ぶりの開催に県内から11団体の小学生バンドが集い、保護者やご家族の皆さまに見守っていただきながら盛大に開催することができました。吹奏楽を取り巻く環境が厳しくなり、真先に影響を受けた小学校・小学生バンドの皆さん。その上2021年からのコロナ禍も相まって、大変苦しい

時期を歩んでこられました。それを乗り越えて今回の舞台を迎えた小学生の皆さんの素晴らしい音色に、そして何より指揮者を見つめる純粋な眼差しに、心洗われる思いで聴くことができました。演奏会のラストは、普段教えてくださる先生がたによる夢のバンド「琵琶湖オオナマズバンド」の奏でる大人の音楽に子どもたちは驚き、最後は6年生による合同演奏で全てのお客様が感動する演奏会となりました。小学生の「吹奏楽の灯火（ともしび）」を消すことのないよう、滋賀県吹奏楽連盟としても応援していきたいと思ひます。



# 奈良県吹連

<http://www.ajba.or.jp/nara/>

11月3日（木祝）、橿原文化会館で一般部会主催“BRASS AID”を開催しました。募金総額約60万円をあしなが育英会へ寄付しました。

11月5日（土）、奈良県文化会館で“にじいろ吹奏楽”を奈良県と共催で開催、12月11日（日）、川西文化会館コスモスホールで一般部会主催30回アンサンブルフェスティバル“あんふえす2022”を開催、それぞれ盛会に終わることが出来ました。

12月25日（日）大和高田さざんかホールで、中学校部会主催、奈良県中学校合同バンド発表会“みんなのコンサート”を3年ぶりに開催しました。エントリーした34校を7つの合同バンドに分け、

これまでの合同練習の成果を発揮。相互交流の良い機会となりました。

1月14日（土）、15日（日）、大和高田さざんかホールで県アンサンブルコンテストを実施、102団体が出場しました。そのうち8団体が代表として、2月11日（土）に橿原文化会館で行われた関西アンサンブルコンテストに出場し、生駒中学校が全国大会へ推薦されました。

1月29日（日）、奈良県文化会館で第47回奈良県バンドフェスティバルを3年ぶりに開催しました。全国レベルの小学生の競演、県代表バンドによる中学校合同、若林義人氏指揮の高校選抜、松浦伸吾氏をバンドネオン奏者に迎えた一般合同、ゲストに小谷康夫氏指揮のKSP All Stars。どの演奏もクオリティが高く、観客を大いに魅了しました。

次年度も演奏者、鑑賞者ともに楽しめる行事を創出していきます。

# 和歌山県吹連

<http://www.ajba.or.jp/wakayama/>

1月15日（日）、和歌山城ホールにて第51回和歌山県アンサンブルコンテストを開催いたしました。各地区予選では中学校が99チーム、高等学校が83チームの計182チームが参加し、県大会には中学校から29チーム、高等学校から24チーム、大学から1チーム、職場・一般より3チームの計57チームが出場しました。県内では感染者数が多い状況でしたが、吹奏楽コンクール同様に有観客での開催ができました。コロナによる影響はまだ続いています。今までの練習の成果を人前で披露する緊張感

と表現する喜びの溢れる大会となりました。

ただこの3年間で大会への出場数が毎年減少し続けています。人口減少による生徒数の減少も一因ではありますが、やはりコロナによる感染症対策など、音楽を純粋に楽しめなくなったことが要因として感じられます。

暗い話だけではありません。コロナ禍で開催することができなかった和歌山県吹奏楽祭が、3月26日（日）紀の川市にあります粉河ふるさとセンターで行われます。和歌山県吹奏楽祭は3年ぶりとなります。開催地の中学校・高等学校を中心に、星林高校吹奏楽部や和歌山県大学 職場・一般合同バンドも出演いたします。ぜひご来場ください。